


校章	 都立城東特別支援学校 「共に学び、共に伸びる」 -笑顔あふれる、新しくて明るい学び舎-		基	通学区域	江東区・千代田区・中央区・墨田区・台東区 各区の一部
	進路実績	都立特別支援学校高等部への進学100% (内1名は職能開発科へ進学)			
本	所在地	〒136-0072 江東区大島六丁目7番3号	電話番号	03-3683-6230	
		アクセス	(1) 都営地下鉄新宿線 大島駅 徒歩5分 (2) 都営バス錦21系統 城東特別支援学校前 徒歩0分 (3)		
情	設置学部	小学部、中学部			
	幼児・児童生徒数	184名 (小学部125名、中学部59名)			
報	学級数	39学級 (小学部26学級、中学部13学級)			
	スクールバス	中央、勝どき、豊洲、辰巳、砂町、千石、両国、亀戸 (8コース:大型5台、小型3台)			
その他	平成28年4月開校 平成28年9月新校舎(大島)での教育活動開始 エリア・ネットワークセンター校(千代田区・江東区)				
副籍実況	直接交流 延べ実施人数:135名				
学校評価	・回答率(保護者89%、教職員100%、関係機関75%、生徒100%) ・保護者回答の満足度 ①教育活動について…94% ②学校生活の安全や日常生活の指導について…90% ③その他(人権、健康、対応等)について…93%				
ホームページ	http://www.joto-sh.metro.tokyo.jp/site/zen/				

目指す学校 信頼に基づき、学びあいの中で能力を伸ばす活力ある学校 ～笑顔あふれる、明るい学び舎～
 ①人権を尊重し、一人一人を大切にしている学校 ②日常の授業の充実を目指し、時間を大切にしている学校 ③安全・安心な教育環境の整備、健康に活動ができる学校
 ④地域、関係機関と連携し、センター的機能を発揮する学校 ⑤保護者、地域、社会から信頼される、開かれた学校

目	今年度の重点目標	今年度の取組と自己評価
①	人権を尊重し、児童・生徒、保護者の教育ニーズに応じた教育の実現 (1)全教職員による児童・生徒の「君、さん」付けの徹底 (2)全教育活動とおとした道徳教育の充実(道徳教育推進教師) (3)児童・生徒一人一人に応じた指導の充実(自閉症教育、読書活動) (4)外部専門員、学校医、医療関係者、保護者との連携による健康教育の推進	全教職員による児童・生徒の「君、さん」付けについては、挨拶の励行とともに浸透しているが、さらに継続して人権尊重の第一歩として、全教職員に周知していく。 研修会や外部専門員を活用した支援会議の実施により、教員の児童・生徒のアセスメントを基にした実態把握や障害理解は進んでいる。また、それに伴い、個々の児童・生徒に合わせた教材作成についても、積極的に行われるようになってきた。 学校歯科医、産業医を講師に招いた研修会の実施により、児童・生徒に対する健康教育をはじめ、教職員の健康に対する大切さの意識も高まってきた。
②	将来の自立と社会参加を目指す専門性の高い知的障害教育 (1)自立と社会参加を見据えたキャリア教育推進(挨拶励行、清掃活動) (2)ICT機器や視覚教材を活用した授業展開の工夫 (3)中学部作業学習の充実(外部専門員との連携、販売活動) (4)日本の伝統・文化、障害者スポーツ、オリンピック・パラリンピック教育、芸術教育推進	呼称の重要性とともに、キャリア教育の第一歩としての挨拶の大切さも全体での共通理解が深まり、朝・帰りははじめとして児童・生徒、教職員の挨拶が積極的に行われるようになった。 児童・生徒の実態把握が進むことで、一人一人に合わせた教材の開発・作成も積極的に行われるようになり、特にICT機器の活用を活用した授業の工夫が推進されてきている。 茶道教室、相撲教室などの「日本の伝統・文化」やフライングディスク教室による「オリ・パラ教育」、また、オーケストラを招いてのコンサートなどの「芸術教育」を推進し、将来の自立や社会参加を目指す特別支援教育を推進してきた。
③	適正かつ効率的な学校経営による開かれた学校づくり (1)ライフ・ワーク・バランス推進(No会議、No残業、My定時退庁) (2)事故0、サービス事故0を目指した注意喚起(事故0、クリーンデスク) (3)経営企画室と連携した適正かつ効率的、計画的な予算執行 (4)交流教育、副籍事業の推進 (5)関係機関と連携した支援内容の充実	No会議デイ、No残業デイ、My定時退庁日、長期休業期間中の定時退庁ウィークの設定とともに、会議の精選など、効率的業務遂行に向けた業務精選を行った。 定期的なサービス事故防止研修の実施、通勤定期の写しの提示、クリーンデスクデイの設定により、コンプライアンスの順守は推進され、サービス事故は発生なし(0)であった。引き続き、適切な学校運営の維持・管理に努める。 教育支援部、コーディネーターによる通学区域教育委員会及び副籍交流校との連携強化により、本校のセンター校としての取り組みへの期待、ニーズも高まってきている。引き続き学校公開や地域支援を通じ、本校に求められる支援内容の充実にも努める。

数値目標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	校内研修・研究会の年間実施計画(回)	7	16	24	22	25	27	25	27	27	27	27
目標②	ICT機器を活用した授業を全教員(1回以上)実施(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
目標③	特別支援学校教員免許取得率(%)	95	94	97	97	100	98	100	98	98	98	100



児童・生徒が、子供達に関わるすべての学校、家庭、地域の人々の中で、共に学び、共に伸びていく学校

校訓



マスコットキャラクター「じょうとうくん」

今年度の学校公開の予定

- (第一回) 令和元年 6月26日(金) 午前9時30分から12時15分まで
- (第二回) 令和元年11月29日(金) 午前9時30分から12時15分まで